

田原市立田原福祉専門学校同窓会機関誌

# たつぷく だより

No.23

編集発行 令和元年10月1日

田原福祉専門学校同窓会  
会長 松原 宣子



明るく・あわてず・あきらめず



校長  
石川 祐子

新しく校長を拝命した石川です。よろしく願います。

桜満開の春、新入生を迎え、新しい出会いと新たな気持ちで「たつぷく」はスタート。令和元年度、学生三十八人、国も出身地も年齢も性別も違います。しかし、全員が、介護の専門家・介護福祉士になることを目標にして、授業に実習に頑張っています。私たち教職員は、「たつぷく」に入学してよかった。「たつぷく」で学んでよかった。」と、学生に思ってもらえるよう努力し、全力で支えていきたいと思えます。

「たつぷく」のパンフレットの表紙に、「ここでしか学べない福祉がある」と書かれています。他校の介護福祉学科にないもの、それは「福祉文化活動」と「田原学」の授業があることです。開校当時の先輩方の想いを受け継ぎながら...今もなお、地域の方々に支えられ、人との関わり大切さを学んでいます。時代が変わる中、変わらないものの意味の大きさにも目を向

けていてほしいと思えます。

九月十四・十五日の「田原祭り」。神輿「あんどん」に書かれた文字は、「和」「衷」「協」「同」和柄を意識したデザインに「和衷協同」のことう。なんと読むのだろうと調べました。「心を同じくして共に力を合わせ、仕事や作業に当たること」。そのことば通りに、揃いの法被「田福組」に袖を通し、学生・卒業生・教職員が心をつなげて神輿を担ぐ姿、地元の方々の中に入り、からくり人形を載せた新町・本町・萱町の昼山車を引く姿、巴江神社で格好よく踊る姿、まさに、学生たちが、身をもって体験した「田原学」です。

神輿をつくることから、当日の運行まで巴江の方々をはじめ多くの方に、大変お世話になりました。また、卒業生の応援は大きな力になりました。

学生の笑顔と若さあふれるパワーに圧倒され、卒業後は、立派な介護福祉士となって活躍してくれると確信しました。地域の宝として、二年間の学校生活の中で、福祉への、熱い思いを胸に、専門の勉強に取り組み、「明るく」「あわてず」「あきらめず」精進し、目標を達成してもらいたいと思えます。期待しています。

# 学校だより

## ● 入学式 ●

平成三十一年四月二日(火)

今年度の新入生は十九人、うち外国人留学生は十人です。



## ● 花見 ●

平成三十一年四月四日(木)

全学生・全教職員で昼食をとりながら本校の桜を楽しみました。



## ● こいのぼり見学 ●

平成三十一年四月九日(火)

一年生が桜の花が満開な清谷川沿いにこいのぼり見学に出かけました。



## ● 田原凧まつり ●

令和元年五月二十五日(土)

利用者さんと小凧づくり・小凧揚げをした後、学生全員で「たっぷく」大凧を揚げました。



### 同窓会総会はたっぷく祭と同時開催

平成30年度に行った規約改正により、令和元年度から、同窓会総会はたっぷく祭と同時開催することになりました。会員同士の交流を図っていただける良い機会となるよう、より多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日は学校ホームページや「メール配信システム」でご案内します。



### 学校運営の民営化に向けた検討

平成8年に公立校として開校した田原福祉専門学校は、近年では定員割れの状況が続き、外国人留学生が増加するなど、開校当時とは異なった状況となっています。

介護人材を養成する学校として存続させ、持続的な学校運営を目指し、令和3年4月を移行目標時期とし、社会福祉法人福寿園を相手方として民営化に向けた検討を進めています。



● **新入生歓迎会** ●  
**令和元年五月十五日(水)**  
 スタンプラリー、ドッジボールなどで新入生を歓迎しました。



● **車いす体験授業** ●  
**令和元年六月十八日(火)**  
 一年生が車いすを体験しました。



● **上級救命講習授業** ●  
**令和元年五月十三日(月)**  
 二年生が上級救命講習を受けました。



● **田原祭り** ●  
**令和元年九月十四日(土)**  
 今年のテーマは「和衷協同」。地域の方とふれあいながら、学生全員で祭りを盛り上げました。

## 携帯電話（または自宅パソコン）のアドレス登録のお願い

学校行事・同窓会行事等につきまして田原福祉専門学校メール配信システムでご案内いたしますので、皆さまのメールアドレスを下記の方法で登録していただきますようお願いいたします。

卒業期別毎に登録できますので、同期会の開催通知を配信する場合など、ご連絡いただければ協力させていただきます。皆さん登録のうえ、是非ご活用ください。

### 【田原福祉専門学校メール配信システム登録方法】

- ① 次のアドレスに空メールを送ります。(QRコードから読み取りができます)  
 ・宛先：tahara.tchs@fofa.jp ・件名：(記述なし) ・本文：(記述なし)
- ② 登録案内メールが届きます。(案内に従って操作してください)
- ③ 完了メールが届きます。

※②の登録案内メールが届かない場合は、「fofa.jp」を受信許可ドメインに設定して下さい。



● オープンキャンパス ●

令和元年六月十五日(土) ほか

学校説明や授業体験、在校生との交流会などが行われました。



● オープンカレッジ ●

令和元年七月二十六日(金) ほか

「介護を学び。介護を楽しむ」をテーマに全五日間の日程で行われました。



● 公開講座 ●

令和元年七月二十日(土)

「心の目で見えてきたこと」視覚障害を自分らしさに「く」をテーマに、視覚障害者団体さくらんぼ代表柳田知可さんほかによるお話と演奏会が行われました。



● 退任・転出職員 ●

お世話になりました。

平成三十一年三月三十一日付

○校長 土平 俊子

○教務主任 石田 房枝

○事務長補佐兼学生係長

大武 道子

○非常勤講師

(福祉レクリエーションスポーツ)

市古 敬子

(家政学) 小野田 雅子

(認知症の理解Iほか)

小澤 湛

(田原学) 鈴木 利昌

(家政学実習助手)

鈴木 和子

(生活支援技術B実習助手)

伊奈 見和子

● 新任職員紹介 ●



学生係長

柴田典子

今年四月の人事異動で、田原福祉専門学校に仲間入りさせていただきました。在校生や卒業生から元気をもらいながらがんばっています。